

日時

2026年10月24日(土)
13:00▶17:05

会場

日本医師会館 大講堂

組織委員

田中 伸哉(北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教授)

野村 恭子(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

入場
無料
事前登録制現地参加
&
Web参加
ハイブリッド
開催A
I
の
実
臨
床
応
用

13:00 開会の挨拶 門脇 孝(日本医学会長)

13:05 シンポジウム概説(序論) 野村 恭子(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

[座長] 石川 俊平(東京大学大学院医学系研究科衛生学分野教授)

13:15 1.「細胞診AI機器の開発と臨床実装への展望」

千葉 知宏(がん研究会有明病院細胞診断部部长)

13:40 2.「AWSの展開する、医療クラウドサービスとAIアプリケーション」

今井 真宏(アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 パブリックセクター技術統括本部シニアソリューションアーキテクト)

[座長] 田中 伸哉(北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教授)

14:05 3.「AIが見逃さない今が、命を救う瞬間になる
—AI医療機器の研究開発と社会実装について—」

多田 智裕(内視鏡画像診断クリニック理事長/AI医療機器協議会会長/株式会社AIメディカルサービス代表取締役)

14:30 4.「生成AIは医療診断治療をどう変えるのか?」

森 健策(名古屋大学大学院情報学研究科教授・情報基盤センター長)

[座長] 野村 恭子(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

14:55 5.「超高齢社会を支える整形外科AIの社会実装と未来図:
日常診療の効率化からテーラーメイド医療、地域スクリーニングまで」

木島 泰明(秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 機能展開医学系整形外科学講座医学部講師)

15:20 6.「放射線医学領域におけるAI活用:
胸部X線肺がん検診におけるAI活用の社会実装にむけて」

藤田 亮(大日本印刷株式会社メディカルヘルスケア本部事業企画ユニット プロフェッショナルスタッフ)

15:45 休憩

16:00 総合討論(質疑応答・総括)

(司会) 石川 俊平・田中 伸哉・野村 恭子

17:00 閉会の挨拶 高橋 雅英(日本医学会副会長)

17:05 終了

日本医学会日本医師会生涯教育制度(医師のみ)

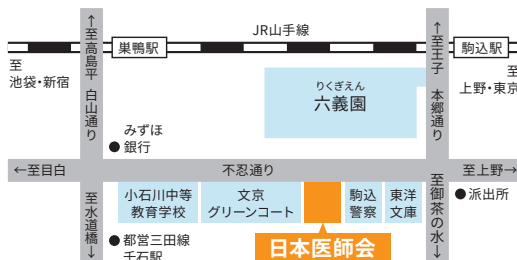
本シンポジウムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード0(最新のトピックス・その他)3.5単位が取得できます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に医籍登録番号、所属の都市区等医師会名をご入力下さい。入力がない場合、および、各講演が未受講の場合、単位等の付与は行いません。

主催 日本医学会

参加費 無料

対象者 医師および医療関係者

(医療関係者以外の方の申込も可)



● JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分 ● 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分

● 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分

※ 車での来館はご遠慮下さい。駐車できません。

日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

TEL:03-3946-2121(代)

参加方法

日本医学会ホームページ(<https://jams.med.or.jp/>)から登録(QRコードからアクセスできます)

※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。

申込受付

2026年9月17日(木曜日)より受付開始

締め切り

2026年10月23日(金曜日)17:00

先着順で定員(現地参加300名、WEB参加2000名)になり次第、締め切ります。



問い合わせ先

日本医学会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

TEL:03-3946-2121(代) E-mail:igakukai@po.med.or.jp